

なかよし学級 4 組道徳科学習指導案

1 主 題 名 せかいのことを 知ろう (C- (30) 国際理解、国際親善)

2 教 材 名 日本のお米、せかいのお米 (光村図書 道徳2)

3 主題設定の理由

(1) ねらいとする価値について

グローバル化が進展する現代社会において、国際理解や国際親善の心をもつことは必要不可欠である。他国には他国独自の文化があり、それぞれが自国の文化に誇りを持ち、大切にしていることを理解しなければいけない。日本の文化に誇りをもつと同時に、他国の文化を理解し、尊重する態度を育てることが大切である。

(2) 児童の実態について

本学級は、1年生男子2名、2年生男子1名、3年生女子1名の情緒特別支援学級である。児童同士の仲が良く、図書室で借りた料理の本を一緒に読んだり、本から得た知識を互いに伝え合ったりする姿が見られる。また、給食に大変興味があり、毎日の献立の内容を詳しく調べたり、互いに好きな献立について話し合ったりする姿もよく見られる。しかし、生活経験が少なく、身の回りにあるものが自国の文化なのか、他国発祥の文化なのかを区別することは難しい。お米料理などの食べ物を通して他国の文化に触れ、自国や他国の文化に興味や親しみをもとうとする実践意欲と態度を育てることが大切だと考える。

(3) 教材について

本教材には、お米が他の国から伝わってきたことや、他の国にはいろいろなお米をつかった料理があることを知った主人公が、さまざまなお米料理を調べる姿が描かれている。また、世界のお米を使った料理が何品も写真を使って紹介されている。児童にとって親しみのある料理もあれば、あまり見る機会がない料理もあり、他国の文化について、興味や親しみをもつことができる教材である。

本時では、世界の米料理の中から食べたい料理を選ばせ、その理由を発表させたり、その国を地球儀で確認させたりしながら、他国を知り、他国に親しもうとする気持ちを高めるようにする。

4 ねらい

- 世界のお米料理を調べ始める「わたし」の姿や自国や他国のお米料理を通して、自国の文化と共に他国の文化に親しもうとする実践意欲と態度を育てる。

5 本学級の児童の実態及び個人の目標

| 学 年 | 本時に関する実態 | 個別目標 | 支 援 |
|------------------|--|---|---|
| 児童 A 1年 男子 | ○ 食べ物に興味があり、好きな食べ物を選ぶことができる。 | ○ 世界のお米料理を知り、食べてみたい料理を選ぶことができる。 | ○ 黒板に掲示したお米料理の写真をカードにし、本児の机上でも操作できるようにする。 |
| 児童 B 1年 男子 | ○ 国旗や世界地図、お米料理に興味がある。 | ○ 世界のお米料理を知り、食べてみたい料理を選んで、その理由や国の名前を言うことができる。 | ○ 黒板に掲示した写真の中から食べてみたい料理を選び、一緒に理由を考えたり、地球儀で国の位置を確認したりする。 |
| 児童 C 2年 男子 | ○ 好きな給食や料理がどのように作られているか興味があり、自分で調べたり、家で話題にしたりしている。 | ○ 世界のお米料理を知り、食べてみたい料理を選んで、その国の名前や場所をワークシートに記入できる。 | ○ タブレットのワークシート活用し、記入しながら友達と共有できるようにする。 |
| 児童 D 3年 女子 | ○ 好きな給食や料理がどのように作られているか興味があり、自分で調べたり、家で作ったりしている。 | ○ 世界のお米料理を知り、食べてみたい料理を選んで、その国の名前や場所をワークシートに記入できる。 | ○ タブレットのワークシート活用し、記入しながら友達と共有できるようにする。 |

6 準 備 (教) 教師用タブレット端末 お米料理の写真 世界地図 地球儀 万国旗 国旗カード
地域の田に見学に行った際の写真
(児) 児童用タブレット端末

7 指導課程

| 時間 | 学 習 活 動 | 指導上の留意点 | 評 価 |
|------------|--|--|--|
| 5 (5) | <p>1 世界の国で知っている国を出し合う。</p> <p>△ 世界の国でどんな国を知っていますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日本 ・ インド ・ アメリカ ・ 中国 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>せかいには どんな お米りょうりが あるのかな。</p> </div> | <ul style="list-style-type: none"> ○ 地球儀や世界地図、万国旗を見せる。 ○ 国旗カードを黒板に掲示する。 ○ 田を見学した際の写真を提示し、日本は米を食べるが、他の国ではどうかと問い、学習に参加しようとする意欲を高める。 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 意欲的に発言することができたか。(発言・観察) |
| 30 (35) | <p>2 教材文を読んで、世界の国のお米料理に興味や関心をもつ。</p> <p>△ 日本のお米料理で知っているものはありますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ おにぎり ・ おすし ・ おもち <p>△ ほかの国のお米料理で知っているものはありますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ビビンバ ・ カレー ・ チャーハン <p>▲ 食べてみたいお米料理はどれですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ロコモコ。ハンバーグがのっているから。ハワイに行きたいから。 ・ カレー。インドに行って食べてみたいから。 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 本時では、お米を使った料理について見ていくことを伝え、教材につなげる。 ○ 大型テレビで挿絵を映しながら、教材文を範読する。 ○ お米料理の写真を黒板に掲示していく。 ○ A児には、同じ写真のカードを渡し、机上でも操作できるようにする。 ○ 食べてみたい料理を黒板から選び、理由も発表させる。 ○ 世界地図や地球儀で自分が選んだ料理の国を確認させる。 ○ タブレットで自分が選んだ料理の写真を撮ってワークシートに貼り付けさせる。 ○ 国の名前を記入し、国の位置に印をつけさせる。 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 意欲的に発言することができたか。(発表・観察) ○ 食べてみたいお米料理を選ぶことができたか。(発言・観察) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>自国の文化と共に、他国の文化に親しもうとする実践意欲や態度が高まっているか。(観察・ワークシート)</p> </div> |
| 10 (45) | <p>3 本時を振り返る。</p> <p>(1) 学習の振り返りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 世界には、色々なお米料理があるね。 <p>(2) 次時への意欲をもつ。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○ ワークシートを大型テレビで写し、学級全体で共有する。 ○ 次時は「曲げわっぱ」というお弁当箱について知ることを伝える。 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 自分の生活と世界がつながっていることが実感できたか。(発言・観察) |